

(1) ながさき夢・元気づくりプラン（平成18年度～平成22年度）

ながさき夢・元気づくりプランでは、県民一人ひとりが将来に夢を持てる元気な長崎県づくりに向け、県政の目指すべき基本的な方向を示しています。

ふるさと 交流とにぎわい 長崎の郷土づくり

(2) 重点目標と重点プロジェクト（土木部関係抜粋）

目指すべき基本的な方向を実現するため、「まちづくり」「産業」「暮らし」の3つの分野において、交流を活性化させるための戦略として重点目標を掲げています。
後期5か年計画における、重点目標、重点プロジェクトの関係を示しています。

重点目標

重点プロジェクト （土木部関連抜粋）

I 交流を拡げる魅力的な まちづくり

もてなしあふれる観光交流促進プロジェクト

にぎわい・やすらぎのまち創造プロジェクト

II 競争力のあるたくましい 産業の育成

明日を拓く産業育成プロジェクト

農林水産業いきいき再生プロジェクト

III 安心で快適な 暮らしの実現

安全・安心の確保向上プロジェクト

環境優先の社会づくり推進プロジェクト

みんなが参加できる社会創造プロジェクト



土木部では、「ながさき夢・元気づくりプラン」を実現するため、土木部基本方針を掲げています。

土木部基本方針 1

- ◎交流を進める交通網の整備
- ◎にぎわい・やすらぎのまちづくり

I 交流を拡げる魅力的な まちづくり

土木部基本方針 2

- ◎新分野進出など建設産業の再生支援
- ◎地域基幹産業の振興・支援

II 競争力のあるたくましい 産業の育成

土木部基本方針 3

- ◎安全・安心な地域づくり
- ◎環境にやさしい社会づくり
- ◎みんなが参加する地域づくり

III 安心で快適な 暮らしの実現

人々の生活に不可欠な社会資本を整備し、後世に伝えることが我々の使命です。

土木事業へご理解いただくため、積極的に情報を提供していくとともに、県民の皆様と協働し、連携を図りながら事業を進めていきます。

これまでに整備した大量の社会資本ストックが老朽化してきており、限られた財源の中で、適切な維持管理を行うためには、いかにその機能を維持し長期に活用していくかが重要な課題となっています。

今後は、効率的・効果的な維持管理を行うために、予防保全的手法（アセットマネジメントシステム）を導入し、建設から維持管理までのライフサイクルコストの縮減を目指します。